

平成30年度 宇宿小学校グランドデザイン

創立139周年

県総合教育センター
研究提携校

学校教育目標

心豊かで すすんで学び たくましく生きる力を備えた宇宿っ子の育成

校訓

めざす子ども像

かしこく (知)

- よく考え、すすんで勉強する子ども

やさしく (徳)

- 礼儀正しく、誰とでも仲良くできる子ども

たくましく (体)

- 体を鍛え、最後まで挑戦する子ども



経営方針

地域に根ざしたふるさと教育(地区)

花と読書と遺跡の宇宿小学校

人権尊重の精神を基盤に

- 1 子ども一人一人に「確かな学力」、「豊かな人間性」、「健やかな体」などの生きる力を備えた宇宿っ子を育成する。()
- 2 感動と充実感に満ちた特色ある学校づくりを継続する。
- 3 健康や安全管理の徹底と教育環境の整備・充実を図る。
- 4 学校・家庭・地域の連携による開かれた学校づくり・特色ある教育活動を推進する。
- 5 県総合教育センター研究提携校としての使命を自覚し、その責任の遂行に努める。
- 6 新学習指導要領移行期間の取組 (外国語活動の教科化・特別な教科道徳・各教科)

「奄美」の良さを生かした
活力ある教育の推進
～子どもたちを光に～ (市)

キラリ輝く
宇宿っ子

確かな学力

わくわく登校

豊かな人間性

にこにこ下校

健やかな体

- 「授業改善5つの方策(授業充実の3ポイント)」 「学力向上アクションプラン」の継続実施
- 複式学習指導の充実(「この時期に、これを」)
- 特別支援教育の視点を取り入れた授業改善
- 自分の考えを表現する力・思考をつなぐ力の育成
- 一校一改善「習熟の時間の確保：5分間」
- 学習内容80%以上の定着、全国・県・市比105%
- 職員研修の充実(外国語活動の研究：公開)
- 家庭学習の充実(三つの約束、復習時間の確保・見届け)
- 保幼小中連携(保幼小連絡会・あまみっ子ジョイントプランの実施)

- 「あいさつ先手運動」の取組
- 異年齢集団のよさを生かした取組(集団遊び等)
- 道徳科授業を核とした道徳教育の充実
- 人権同和教育の充実(学級経営の充実、人権教室の開催)
- 花いっぱい運動、農作物栽培(学校農園の活用)
- 読書指導の充実(必読冊数：低100・中80・高60、推薦図書10冊読破、親子読書会、読み聞かせボランティア)
- 歌声あふれる学校(校歌、毎月の歌、島唄)
- 一事徹底「そろえる」の徹底
- 伝統芸能の継承(稲すり踊り・島口・島唄)

- 新体力テストの実施と分析
- 教科体育の充実(運動量の確保)
- 一輪車での集団演技(一校一運動)
- 「チャレンジかごしま」への取組(各学期)
- 基本的生活習慣の定着(「宇宿っ子点検表」の活用)
- 学校保健委員会の充実
- 疾病予防・治療の徹底(むし歯治療率100%)
- 食育・給食指導の充実(アレルギー対応、残食0)
- 安全指導の徹底・危険予知能力の育成(交通安全教室、不審者・地震・津波・火災等訓練の実施)



開かれた 信頼される 学校づくり (家庭・地域との連携)

- 広報活動の充実
 - ・ 学級・学校だよりの発行
 - ・ ホームページの更新(月1回)
 - ・ 県民週間(11月)の充実
- 服務規律の厳正確保
 - ・ 交通違反0、体罰0、不祥事0

- PTA活動の充実
- 学校農園の整備、愛校作業
- 登校補導、あいさつ標語看板の設置
- 「早寝・早起き・朝ご飯」の啓発
- 家庭教育学級の充実
- 給食試食会の実施

- 地域行事への参加
 - ・ 浜おれ、8月踊り、相撲大会、駅伝大会
- 地域の人材活用(伝統行事の継承)
 - ・ 島口・島唄、稲すり踊り、ハブ教室
- 地域の方とのふれ合い活動(グランドゴルフ等)
- スクールガード・青パト隊との連携

